

令和2年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 スポーツ振興 課

1. 基本情報

1403

施設名	伊丹市立緑ヶ丘体育館・武道館等（緑ヶ丘体育館・武道館、緑ヶ丘プール、野球場、猪名川第1～4運動広場、古池運動広場）		
施設の設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯スポーツの推進		
指定管理者の名称	アシックス・サンアメニティ共同体 （団体の住所又は所在地） 尼崎市潮江1丁目3番28号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営の指定管理者の具体的目標）	指標名	利用者アンケート満足度評価（単位： % ）	
	指標の意味	管理施設の利用者アンケート満足度（満足・やや満足以上）	
	今年度の目標値	80	上期の実績値 70

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29※	H30	R元	R2（上期）	R2（通期）
	施設利用者数（人）	326,279	377,770	326,101	209,330	327,565	106,285	
	緑ヶ丘体育館利用者数（人）	69,721	105,510	69,198	68,170	65,679	18,149	
	緑ヶ丘プール利用者数（人）	37,328	37,300	32,248	28,230	25,788	16,896	
	野球場等利用者数（人）	219,230	234,960	224,655	112,930	223,386	71,240	
	講座開催回数（回）	198	800	800	712	871	364	
	講座参加者数（人）	7,976	15,005	13,683	12,466	12,712	3,146	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。H29年度から、利用時間区分変更に伴い人数換算方法が変更となった。

3. 経費情報

	区分	平成30年度（2018）	令和元年度（2019）	令和2年度（2020）計画	令和2年度（2020）実績（上期）
収入	使用料収入	0	17,932	20,210	8,554
	事業収入	16,945	14,649	17,150	5,428
	その他	0	608	600	305
	指定管理委託料	62,051	41,527	42,000	28,100
	①合計	78,996	74,716	79,960	42,387
支出	維持管理				
	光熱水費	8,912	6,682	8,000	3,180
	清掃等委託料	3,815	7,000	10,680	5,340
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	7,003	6,827	7,000	2,014
	運営				
	人件費	26,426	23,308	26,190	8,852
	事業等経費	34,379	31,161	28,970	14,239
	その他	0	0	0	0
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	80,534	74,978	80,840	33,625
純収支（①－②）		△ 1,538	△ 262	△ 880	8,762

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉		H27	H28	H29	H30	R元	R2（上期）
	市の収入	21,096	22,445	19,634	20,896	191	0
	（内、使用料収入）	19,501	20,763	18,364	19,785	191	0
	市の支出	62,422	63,724	67,610	64,136	42,167	28,100
	（内、指定管理委託料）	62,422	62,037	62,051	62,051	41,527	28,100
実質経費（歳出－歳入）		41,326	41,279	47,976	43,240	41,976	28,100

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	館内清掃は利用者目線での満足度を意識し、定期的、精力的に実施した。コロナ対策についても除菌作業チェック表を用い漏れのないよう作業した。修繕業務については市と適宜協議しながら適切に実施している。	A	職員は利用者目線で館内清掃に取り組み。コロナ対策の除菌作業も漏れのないようチェック表を作成し、常に清潔に保たれている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	協定書記載の職務分担表に準じ、当該業務の責任者・担当者を明確にしたうえで適正に配置した。また正社員1名のスタッフ追加も	B	窓口対応に必要なコミュニケーション、接客マナーの向上に取り組んでいる。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	施設スタッフとASF本部との相互メンバーの連携による緊急連絡網を構築し運用している。	A	緊急時でも緊密に連絡が取れるよう緊急連絡網を構築し運用されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	利用者の申し出には利便性や快適性、安全性を念頭に真摯に向き合った。また、スタッフ数の増強により外部施設からのクレームへの迅速な対応を可能にしている。	B	利用者の利便性、快適性等を考慮しつつ、苦情・トラブルに対して即時対応することにより満足度の向上に努め。利用者の意見を施設の管理運営に活かす取り組みがなされている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		A	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	新規自主事業として当社独自プログラム「アシックスラボ」2教室を立ち上げた。	B	新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら新規2教室を開講し、既存教室の集客を目的とした体験会も開催し、事業実施に尽力した。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	個人情報への取り組みはASF本部より義務付けられる「個人情報管理台帳」「個人情報リスク管理表」に基づき適切に管理している。	A	個人情報を含めた電子データを適切に管理し、内部監査も実施している。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		A	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	ASF本部の監視により常時適正化が実現。経理処理は三重チェックの安全網である。	B	経理責任者の配置や、多重チェックを行い、適切な経理処理が行われている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	コロナ禍において、7月20日から8月31日まで感染拡大防止策を講じ、利用者の安全と衛生管理を徹底しながらプールを運営し、無事営業を終了した。市民並びに市外の方々にも楽しんでいただけたことは、市としても喜ばしいことであり、指定管理者の施設管理運営の努力並びに利用者の皆様のご理解ご協力によるものだ感謝している。下期においても、安全かつ安心して利用できる施設運営・事業運営を期待する。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年 月 日～令和2年 月 日

実施の有無	主な回答	主な対応
無し	新型コロナウイルス感染防止の観点より実施していない。	—
回答者数		
—		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	